



2019年度版
比較・検討
「特別の教科 道徳」
(中学校3年生)
の教科書 ①

よりましな教科書の採択を！

大阪教組は、19年度から中学校で実施される「特別の教科 道徳」の教科書8社の比較、検討を大阪府教育文化総合研究所に研究委託した。以下は、教育総研と検討を重ね、1年生か

ら3年生までの教科書について、気になりなポイントなどを大阪教組教文部でまとめたもの。2回に分けて報告するが、今回は、3年生の教科書を比較検討した。

「特別の教科 道徳」中学校教科書の採択が今年8月末までに行われる。教科書検定では、184件の意見があり、7件は「学習指導要領に照らして不適切」「指導要領が定める項目が十分にふれられていない」といった意見が続き、「日本を発展させるために、私たちにできること」といった問いが追記されるなど、小学校同様、8社が検定を通過した。

〈教科書会社の背景〉

採択された8社の中には、道徳専門の教科書会社である日本教科書株式会社があるが、この会社は教育再生実行会議の有識者で道徳の教科化などを提言した八木秀次・麗澤大教授が設立した教科書会社だ。教出は、小学校版で安倍首相の写真が掲載され話題となったが、中学校版でも検定を通過。編集者の貝塚茂樹・武蔵野大学教授は、育鵬社から出版された道徳教科書のバイロット版である「13歳からの道徳教科書」の中心的な編集者で、八木秀次氏が教授をしている麗澤大学の道徳科学教育センターで客員教授もしている。

〈ジェンダー〉

思春期を迎える子どもたちに対して「異性との友情」について考える教材が、いずれの教科書会社でも取り扱われている。性の多様性が注目されているにも関わらず、性自認、性的指向について記述さ

〈自己責任論〉

一人ひとりの「道徳性」を高めることで社会の問題を少しでも解決していこうという教材が、どの教科書会社でもあった。社会問題を個人の責任に転嫁することにならないか、注意が必要だ。例えば、子育てや介護といった問題であれば「家族愛があれば家庭で完結できる」といったニュアンスがないかどうか。社会で支え合うしくみをつくるのではなく、さまざまな社会問題を「家族」責任論や自己責任論にさせない視点が必要だ。

〈注意すべきこと〉

・伝統や文化の尊重、我が国と郷土を愛する態度などを中心とした特定の価値観の押しつけになっていないか。
・伝統や文化の尊重や参政権などの記述で、外国にルーツがある子どもたちが疎外感を感じるものとなっていないか。
・地域や子どもの実態に応じた、多様な教材を活用することができているか。
・道徳性そのものを評価せず、何をどのように学ぼうとしたかについて、子どもが発言、感想などを中心に記述することに留めているか。

〈3年生の各教科書の比較〉 ○評価できる ▲気になる点あり ・取り扱い次第 ゴシックは単元名 ※文中の言葉「手引き」は教材のあとにある問いなど、「コラム」は関連する補助教材や資料など、教材名の前の数字は目次の番号

		日本教科書（日本）	光村図書（光村）	学研教育みらい（学研）	廣済堂あかつき（あかつき）	日本文教出版（日文）	東京書籍（東書）	教育出版（教出）	学校図書（学図）
A 憲法・法律	権利・条約		○社会の一員として（コラム） 様々な権利や義務を紹介。				○29その子の世界、私の世界 世界の子どもたちの暮らす環境についての考え、フェアートレードについてなど国際社会の問題についての考える。参考として、子どもの権利条約を掲載。		
	参政権等	○「他人ゴト」から「自分ゴト」に（コラム） 選挙権について、とりあげている。	○16一票を投じることの意味 18歳選挙権について。選挙にどう向き合うかについて。外国籍の選挙権についての記載なし。	○27未来の日本デビュー 18歳選挙権についての様々な意見を紹介。わかりやすい。外国籍の選挙権については記述がない。	・33招集通知（裁判員） 裁判員とはどんなものか、題材はいいが、文章がわかりにくい。	・30公園に桜を 市民公園の整備をめぐり、どの候補を選挙で選ぶか。18歳には有権者、参政权にもふれている。外国籍についての記述はない。			○1言葉の向こうに（コラム） 選挙権についてふれている。
		▲10誓い ルール等の暗黙の了解について、わかりにくい。	・6二通の手紙 納得いかないことにも従うべきなのか。	・19二通の手紙 納得いかないことにも従うべきなのか。	・19元さんと二通の手紙 納得いかないことにも従うべきなのか。	・18二通の手紙 納得いかないことにも従うべきなのか。	・5二通の手紙 納得いかないことにも従うべきなのか。		▲15万引き 手引きで世の中の人々が皆、そのような考え方をしたら社会はどうなるか、という問い。 コラムで義務を果たしてはじめて権利が行使できるかのような表現。
B 平和・人権	差別	○11ニュースで討論 新聞の社説から、障害者差別解消法についての様々な意見を掲載。 ▲14迷わず選ぶ 視覚しょうがいのある息子、父の願いは「視力」を。親は、しょうがいをマイナスとしか受け取れないのか。	○10ぼくの物語 あなたの物語 人種に着目し、差別や偏見について考えさせられる。わかりやすい。コラムに、差別と区別について「違いの違い」記載。 ○世界の子供たちの状況（コラム） 中等教育就学率について、夜間中学校の存在意義について記載がない。	・31五井先生と太郎 聴覚しょうがいの両親に自分の名前を呼んでと迫った太郎、その両親に代わり太郎と呼ぶ先生。挿入されている作文にもっと注目すべき。	▲12ひまわり 「私は障がい者になってしまった」との表現。 ○22虹の国－ネルソン・マンデラ－ マンデラが差別に立ち向かう思いや生き方について記述。	○5No Charity,but a chance! ともに生きる社会の実現。しょうがい者を受け入れる事業所が少ないことを取り上げている。 ▲7卒業文集最後の二行 いじめの加害者の懺悔。謝れなかった自分。しかし今の自分に生かされていない。 ・私たちはなぜ、人を攻撃するの？（コラム） アサーティブコミュニケーションについてふれている。 ○19命の大切さ 姿・形が少し違うだけで好奇の目で見られること、その経験から偏見や好奇心で人を見てはいけないと誓う。	○23差別や偏見をなくすために ビキニ事件で第五福竜丸に乗船していた人々への差別について考える。アメリカの水爆実験については記述なし。補足が必要。	○7あなたは顔で差別しますか 顔が膨らむ病気で、いじめ・差別を受ける。無理解が差別につながる。 ▲卒業文集最後の二行 いじめの加害者の懺悔。謝れなかった自分。しかし今の自分に生かされていない。	・7豊かなれ阿賀の流れよ－新潟水俣病の苦悩を超えて－ 水俣病に対する偏見、差別について記述しているが、問題の本質についての記述が少ない。

(2)		2018年 6 月20日		第 3 種郵便物認可		大阪教組ニュース		(毎月第2、第4水曜日発行)		号 外	
		日本教科書 (日本)	光村図書 (光村)	学研教育みらい (学研)	廣済堂あかつき (あかつき)	日本文教出版 (日文)	東京書籍 (東書)	教育出版 (教出)	学校図書 (学図)		
B	戦争	その他、気になること ▲手引きが詳しくすぎる。自由な考えが出しにくい。 ▲項目ごとに順に教材が並んでいる。	その他、気になること ▲1つの教材につき1Pの手引きは多すぎ。多様な考えが出しにくい。 ▲中学生の制服が「学生服」と「セーラー服」。今は多くが使用してない。	その他、気になること ○手引きは少なく字も小さい。いろいろな意見が出しやすい。一方、コラムで価値観を確認。	その他、気になること ▲出典の記述が最後の一覧で紹介。教材ごとに 出典を書くべき。 ▲手引きが詳しく多い。特定の価値観への誘導か。 ▲教材の最後に格言の記載。必要あるのか。 ▲全体的に1つの文章が長い。読むだけで学習時間が終わるのでは。	○10命のトランジットビザ 杉原千畝。時間がなくビザ発給ができなかった人に詫びて去るまでを記述。 ○11エリカー奇跡のいのちー 強制収容所へ向かう汽車の中から母によりほおりなげられ、命をすくわれたエリカの話。コラムにはユダヤ人の悲劇も掲載。 ○31本とペンで世界を変えよう 何百万の人が貧困・不正・無知に苦しみ、学校に通えない状況の中、教育の大切さを伝えるマララのスピーチ。 ・33世界を動かした美 オードリーが紛争地等へ行く思い。	その他、気になること ▲教材本文に結論まで記述があり、自分の考えよりも先に結論 (項目に沿って) がある。多様な意見を生み出しにくい。	・ 4 平和への願い 日本は被害者だと考えていたが、加害者でもあることに気づく。「同じ仲間の人類」に集約される話。 その他、気になること ▲20校長先生の模擬面接 面接のマナーのみ。違反質問などへの発展を考えるべき。 ・35カムイモシリとアイヌモシリ アイヌ文化の紹介ではなく「畏敬の念」 ▲表紙がレトロ (古い) な雰囲気。古いものが良いとのメッセージか。	その他、気になること ▲10受験生あつこの日記 (コラム) 病気にかかる和家人には心配・負担を、職場には迷惑をかけるという表現。 安全で安心な心・体・行動の3つをチェックリスト化している。 ・29五万回斬られた男 福本清三 「日本男子の美学の象徴」「斬られた男」という表現で男を強調。 ▲保護者の方へというページがあり、目指すこととして、「日本人であることの自覚とその心を養うことを目指している」と表現。		
	LGBT					○25ゴリラのまねをした彼女を好きになった (コラム) 参考にさまざまな性について記載。男性と女性がきれいに2つに分かれるものではないことが明記されている。					
			▲10苦悩の決断 杉原千畝の国の指示に反してビザを出した話。日本人の優しさを前面に出す	・ 13私がピンク色のキャップをかぶるわけ 手引きに、友情について「同性どうし」「異性どうし」と、限定している。	○4 国際協力師 山本敏晴 何が国際貢献なのか。「持続可能な医療システム」をシエラレオネで実現。 ○24足元からできること 国際支援で自分は何ができるか ・34杉原千畝の選択 戦時における千畝の苦悩。良き日本人ばかりに視点がいかないようにすべき	▲卒業文集最後の二行 いじめの加害者の懺悔。謝れなかった自分。しかし今の自分に生かされていない。	その他、気になること ▲34お別れ会 精一杯がんばってないとだめという強いメッセージ。	▲4 いじめのない世界へ (1) 無実の罪を負わされ、自分から無実を言うべきと気づく。いじめられる方の問題だ、との誤解を生む。これがいじめを考える最初の教材。 ・26価値をめぐって 考えの違いも含め「おたがいの違いを認め合おう」という視点。タマゴマンなどの登場人物がわかりにくい。	▲11鳩が飛び立つ日 知的しょうがいの娘のための学校づくりにとりくむ。インクルーシブ教育の視点はない。 ▲13フットライト 文化祭にとりくむ男女の出来事。「女らしくして」「おまえ」のことは肯定。	▲1 言葉の向こうに (コラム) 性的指向が異性であることを前提とした記述。 ▲6 五月の風 手引きで敬称 (さん、君) を使い分けている。異性であっても、同性であっても、友情を育むために大切なことは何か、という問いかけがある。 ▲32平和への架け橋 自衛隊が初めて海外派兵されたことを肯定的に表現。過去の加害についての記述が少ない。	
C	日本観	▲5 サムライ、西洋技術に挑む 非西洋で、日本が最初の産業国家に ▲12プラットホームでのできごと 電車に挟まれた人を乗客みんなで助けた話。日本人はスゴイと世界から賞賛。 ▲伊勢の神宮ーこころのふるさとー (コラム) 「神宮」「式年遷宮」について、詳しく説明。国家の繁栄と国民の幸せを祈っている。	・ 15礼儀正しさとは ・ 19障子あかり 「フランスのものは何でも世界一と自負しているフランス人」という偏見。	・26白川郷に魅せられて 当時の日本人が気づけなかった日本建築の素晴らしさを、世界に発信したタウト。	・運命の木ー姫路城の大柱ー 姫路城の改修に対しての思い。優れた伝統の継承にばかり重点を置かないように。	・ 29ワンス・アポン・ア・タイム・イン・ジャパン 過去の日本を規律ある社会として賛美し、現代の日本の状況と比べさせる。		その他、気になること 多くの教科書に「杉原千畝」がある。しかし、その内容は、「千畝の行動だけ」から「千畝の行動が日本の賛美へ」まで、さまざまである。題名だけではわからない。	・ 34世界に誇る「BONSAI」 世界の著名な文化人や政治家からも注目されている盆栽。日本の誇り。	▲4 命に響く「雅楽」 手引きで「日本の優れた伝統文化」と価値を規定している。 ▲12真の国際人ー加納治五郎ー 伝統的な武士道精神、日章旗を先頭に堂々の入場行進をしたという表現に。コラム「日本人としての自覚を持ち、国際社会に貢献する」という見出しがある。 手引き「皆さんは、自分が日本人であるとともに、～」という記述がある。 ▲14うるわしき伝統 (コラム) 世界であいさつの時のマナー、作法についてふれているが、最後は「日本人として失礼のないようにふるまいたいものです」と表現。 ▲28相撲ー体と心を鍛える国技ー 手引きでどんなところに「日本」を見出しているのか？と問いかけ。 コラムで「私たち日本人は、美しい自然と厳かな伝統文化、そして新しい伝統である科学技術などを持っています (後略)」と表現。	
	家族観	・ 12ライフロール 父が入院し母は管理職を断る家の状況について、自分の役割を考える。家事は母の仕事か。 ・ 19いのちの絆 事故により車いすの生活をしている女性という言葉「健康だったら…子どもがあってもおかしくない」 ▲14一冊のノート 介護など家族で問題が起こった時に家族のみで解決する。	▲30一冊のノート 介護など家族で問題が起こった時に家族のみで解決する。	▲16一冊のノート 介護など家族で問題が起こった時に家族のみで解決する。	▲2. スダチの苗木 父母が苦労して子どもを大学に。手引きに「家族の愛にどう応えるか、考える」とあり、親の愛に応えることが当然の価値観。 ▲25ほっちゃれ 鮭の産卵の内容だが、雄・雌ではなく、男女・夫妻との記載。	▲6一冊のノート 介護など家族で問題が起こった時に家族のみで解決する。 ▲28私も高校生 働きながら通信制高校に通う女性。家事は母親一人でもやるものだという考え方が前提になっている。	○26家族の思いと意思表示カード 姉が脳死状態に。私の選択は？		・ 34世界に誇る「BONSAI」 世界の著名な文化人や政治家からも注目されている盆栽。日本の誇り。	▲34一冊のノート 介護など家族で問題が起こった時に家族のみで解決する。	
			▲19臓器移植をめぐる命と心 死を悼むことと、誰かが生きられるために、の葛藤。記述がわかりにくく、多様な意見が出にくい。	○23命の選択 尊厳死をめぐる葛藤。重い内容だが、資料として、「尊厳死賛成」「尊厳死反対」「中立」の3者の意見 (新聞投稿) の記載あり。	▲3独りを償む どのように家で過ごすかは極めて個人的なことなのに、「行儀よさ」を求めている。 ○12ねぶたを夢見て 女性初のねぶた師の話 ○29あなたの命は誰のもの 臓器提供の様々な考えを提示し、話し合いを促進。わかりやすい。	▲4 独りを償む どのように家で過ごすかは極めて個人的なことなのに、「行儀よさ」を求めている。 ・ 7監督がくれたメダル けがに耐えてがんばる姿の表現が気になる。言わなくても分かってもらえんと思っっている監督像などは昔の根性論的な表現。	▲27独りを償む どのように家で過ごすかは極めて個人的なことなのに、「行儀よさ」を求めている。	・ 19死刑制度を考える 死刑制度の資料が多く、考える教材。しかし項目は「生命の尊さ」ではなく「遵法精神」。 ○31それでも僕は桃を買う 「福島県産の桃」と「黙れ中国人」に同じ偏見と差別を感じる僕。なくすためには？			
の数 評価 で		心の成長を振り返る…22項目について4段階で態度と行動を自己評価 3年間の振り返りもあり。	なし。	なし。	教材ごと、項目ごとに5段階自己評価。	教材ごとに振り返り、印象に残ったか、新しい発見や気づきがあったか、など4項目を5段階で評価。	1学期を振り返って4段階で自己評価。切り取り線があるので、提出用か。	自己評価であるが「心かがやき度」のネーミングで3段階。	なし。		
ノ 別 冊		なし。	なし。	なし。	あり。項目ごとにさらに訓話的なものを入れ、記入が多い。	あり。	なし。	なし。	なし。		